東京美唄会
号外
美唄市開基百年記念
里帰りツアー特集号

ご報告

会長 羽田春兎

さる9月10日、われわれの郷土美唄市の開基百年を記念して行なわれた意義深い式典に、私ども東京美唄会としても是非その式典に参加し、一世紀の歴史を祝福するとともに郷土美唄に明るい未来を念願して、当会の行事として里がえりツアーを企画しました。

事務当局を中心に市側とも密接な連携を持ちながら、参加者の公募をはじめ訪問の日程などについての企画推進、さらにはこの記念すべき時の永遠ならんことを願って、記念品の贈呈も併せて企画致しました。

幸いながら70名に達するツアーの参加を得て、参加者の中から団長として田嶼良子氏が選ばれて一行は滞りなく予定どおりの日程をこなし無事帰京致しました。

会としては発足以来の大事業ではありましたがこの成功を成し得た蔭には多くの方々の絶大なるお力添えがありました。ここに謹んで御披露を申し上げ、東京美唄会を代表して深甚の謝意を表するものでございます。

この事業の費用等につきましては、『三菱鉱業セメント株式会社』様、『三井石油化学鉱業株式会社』様、『三井鉱山株式会社』様、『三美鉱業株式会社』様の心暖まる御厚意によるものでございます。

また美唄市当局においては、市内見学をはじめ盛大な『歓迎会』の催し等による御歓待を戴き、故郷を心ゆくまで満喫させて戴きました。たまたまその席をお借りして、当会の事務局長から美唄市長に『記念品の絵』を贈呈させて戴きました。

このように当会の事業が滞りなく終了することが出来ましたのも、細畑実行委員長を中心として中田幹事以下担当幹事諸氏による御熱意の賜物と深く感謝を申し上げる次第でございます。

最後になりましたが、東京美唄会を代表して御多忙の中を遠路お出かけ戴き、式典において御祝辞を述べて戴きました名誉会長大槻文平様には、衷心より御礼申し上げる次第でございます。

今後とも、これを機会に益々当会が発展致しますよう祈念しまして御礼の言葉と致します。

感謝の言葉

実行委員長　細畑正治

東京美唄会が発足して7年になりますが、特に今年度は発足以来最大のイベントとして3年がかりで『故郷の開基百年』を祝い、未来への激励を兼ねて里がえりツアーを企画し、全幹事あげてこの事業と取り組んで参りました。

幸いながら多くの方々によるお力添えによりまして、無事にこの事業を成しとげることができました。ここに謹んで深くお礼を申し上げる次第でございます。前掲の記事で、会長より多くの方々への謝辞が述べられておりますので、重複を御遠慮させて戴きますが、事業費にしても御寄贈下さいました各社の理解があったればこそと、今更ながら改めて深く御礼を申し上げる次第でございます。

また当会から市へ寄贈させて戴いた記念品の絵は、市側の御意向もございまして、会員の木元从さんの作品であります。そしてツアーの参加者も70名に達する規模となり団長をはじめ皆さんお元気で全日程を無事こなされ、その目的を果たされて私ども担当幹事一同心から喜びにたえません。

市当局による歓迎の催しも、永く心に残るものでございました。さらに厳粛な式典に参加させて戴き大変な感激でございました。当会からは大槻名誉会長がお祝辞を述べられ記念すべきこととなりましたし、担当させて戴いた私ども幹事にとっても大変名誉なことと存じております。

なお詳細な面に関しては中田幹事をはじめご協力戴いた各幹事より御報告させて戴きますので御了承下さいますようお願いします。簡単でございますが会員の皆様への御報告と御礼に代えさせて戴きます。

胸に迫るふるさと

里帰りツアーに参加した会員の皆様方より、数多くのお手紙が寄せられました。到着順に原文のまま掲載させていただきます。今回の旅行に誰一人、事故・病気等が無くて終了いたしましたことは、幹事一同、たいへん有難く思っております。

特に看護婦長の経歴をおもちの吉川芳江様には心温まるご配慮と細心のご注意をいただき、厚く感謝申し上げます。

東明閣宿泊の翌朝は、百年記念式典を祝うが如く、青空高く秋晴の北海道特有の好天気でした。朝早くから市職員の皆様がバス前で待機、用意万端のところへ、女性従業員の方々より梅茶一服差し出され、その芳香を朝の空気と共に美味しく味合いました。多数の従業員が打ち振る旗で乗車出発し、バスがみかえり坂で停まる、と、車中より東明閣を見上げると皆が又来てねと言うが如く一生懸命旗を振って見送っていた、こちらもお世話になって気持をこめて手を振って応える、これがふる里で無ければ味合えない感情で、胸がひとり熱くなって来たみかえり坂でした。（日西昌隆）

江口行雄さん（市内）

ふるさとの山は懐かしきかな。美唄市開基一〇〇年里帰りツアーに参加し、市民の熱烈な歓迎をうけて、久し振りに母のふところに抱かれたような「ふるさと」のぬくもりに触れることができました。歓迎会のテーブルに美唄の農産物を全部と言ってよいほどの素材を使った「おふくろ」の味が並び満喫できたのも、思い出の一つに残りました。

記念式典でジッと目をつむると一〇〇年前の先人の開拓の労苦が脳裏をかすめ、想いひとしおのものがありました。ほんとうに意義深い里帰りツアーでした。ツアーを親身になってお世話下さいました幹事の皆様に深く感謝を申し上げます。

石谷直孝さん（沼の内）

生い育ち過ごした懐しい故郷美唄において、此度百年式典に参加出来ました事は、私の一生の念願は元より今は亡き先祖に対しましても本当にすばらしい孝行が出来ました事を心より感謝し報告した次第です。昭和の初期、美唄小学校当時からの数々の思い出と共に故郷の様替りした事等、感慨深いものがあり胸が熱くなりました。

又美唄市民の皆様にも多大な歓迎会迄して戴き身に余る光栄と感激致しました。お礼申し上げます。今後益々の美唄市の発展を心よりお祈り申し上げ美唄市百年祭りのツアーの思い出とします。

伊藤信夫さん（我路）

私の10日の宿は我路三条高台の知人宅でした。高台から暮れ行く山なみに目をやると、番町の国設スキー場、三菱美唄炭鉱資料館、炭山（やま）の碑、我路ファミリー公園が殆ど無人化した我路の街とあいまって、寂寞たるものを感じたのは、私のノスタルジーだったのだろうか……。

吉川芳江さん（常盤台）

此の度東京美唄会の御好意に依り、私共の故郷美唄開基百年の記念式典に参加できたことは私の人生の中での輝かしい一頁であります。

決まってから出発迄の期間の長く感じた事、其の間、瞼に浮ぶ美唄炭鉱の想出、山に整然と櫛比していた炭住、竪坑のゲージ等の想出は一杯でした。我路の沢で生れ育ち嫁いで栄町、滝ノ上、常盤台二区アパートに住んだ想出を胸に秘めて、バスで炭住街を見学、「あそこに何があった」「此には何が有った」と話し尽きない車中での会話、山肌は緑で一杯で、十有余年の歳月は何もかも変えてしまった。只嬉しかったのは私共の住んでいた常盤台の職員アパートが残り、竪坑のゲージの残骸が残って炭鉱が有った唯一の証明とでも申しましょうか。

此の様な事を考えてみると将来に亘り二度と炭礦街は出来ぬと思いますが、何かの企業が入山し再び活気溢れる人たちが集まり、平和な暮しがあの山の地に起る事を祈念するものであります。今度御世話下さいました皆様に対し心よりお礼申し上げます。

丸山テルさん（三井）

此の度の美唄市開基百年ツアーに参加させて頂き有難う御座いました。北斗星夜行寝台列車の中では、何十年振りかで逢った知人も多く、炭礦華やかなりし時代の昔話に夜の更けるのも忘れて、楽しい一時を過ごしたのです。

東明閣では、社長の石田様御一家とは昔隣組で暮した仲間であり、逢った瞬間、驚きと懐しさで目を丸くしてお互いに健康で再会出来た事を喜びあったのです。東明閣での食事はこれ又楽しい物ばかり出ました。特にジンギスカンの美味しかった事、美唄周辺でとれる山菜料理の美味しかった事、トウモロコシ、ジャガイモ、又三平汁など昔を想い出す様な料理が沢山出て、私などには一番うれしい御馳走でした。

10日の式典はさすが開基百年の式典だけあってすばらしいものでした。私の様な者には何んて言い表わしたら良いのか、表現に苦しみます。只感動と感涙のうちに式は終りました。私は今76歳、今迄に色々な式典を見て来ましたが、今回の様なすばらしい感動を受けた式典は初めてであり、生涯忘れる事の出来ない想い出になるでしょう。

ツアー実行委員長の細畑様、同行幹事一同の皆様、大変お世話になり有難う御座いました。

島原光雄さん（一ノ沢）

前略　御免下さい。美唄開基百年ツアーに参加させて戴き、誠に有難う御座いました。慣れない幹事をお受けして皆様に失礼をした事をお詫び申し上げます。大変な歓迎を受け、又懐しい御馳走を戴き只々感激致しました。此を機会に札幌美唄会、江別美唄会等を招待して一層の親睦を計った方が！　一層の発展をお祈り申し上げます。先ずはお礼まで。

浅野正毅さん（栄町）

拝啓　その後お変わり有りませんでしょうか？此の度は開基百年記念里帰りツアーの一メンバーとして参加させて戴き、本当に有難うございました。在道中はお天気にも恵まれ、快適で有意義な一週間を送る事が出来ました。懐かしい人達にも会え、短時間でしたが、夫々旧交を温める事も出来て、本当に今回の帰省は良い思い出を沢山お土産にすることが出来ました。

参加当初はまさかこれ程までに至れり尽くせりの歓迎ぜめになろうとは夢にも考えてませんでしたので、本当に驚きました。その陰には今度の企画を実現されるまでに数多くの苦難が山積して居た事とお察し致します。それ等を見事に克服されこの度の無事成功へと果たされた事と確信致します。

私と美唄の関わりは今を遡る事約46年前、戦況悪化した昭和19年秋頃でした。当時は食糧難で毎日の食事にも苦労の連続で、食べ盛りの子供達を抱えた両親は苦労の末に永年住み慣れた東京から着のみ着のままで集団帰農者として政府公募、疎

開者の一員として参加、見ず知らずの北国美唄で国民学校1年生の私を頭に家族5人が、まもなく終戦を迎えた訳です。

それから今日まで年老いた両親はすっかり美唄にも馴染み、学生時代を過ごした私も上京以来既に30余年を経て、今では第二の故郷として忘れる事の無い、この素晴らしい故郷美唄を何時も心に秘めて居る訳です。ですから、私にとって思い出多い市内外には当時の先生や友人達も数多く居られます。先日の式典時にスピーチを述べられた大槻名誉会長同様に美唄を偲ぶ心は未だに変わりません。特に両親と連立っての空知神社境内には殊の外強い思い出が有りました。私達はここで神前結婚式をしたからです。しかし昨年銀婚式を迎え定年間近の今改めて時の移り変りの速さに驚くばかりなのです。

久々に北国の味覚をたっぷりと満喫し、帰路には数々のお土産を沢山戴き本当に有難うございました。また式典当日の夜のイベントでの及川ヒロオ氏と出演者全員のトークショーも印象に残りました。今ではすっかり見られ無くなった角巻きやデレッキ等の言葉が当時を偲ばせ、本当に懐かしい一刻でも有りました。

とにかく全てが思い出多く、忘れ難い事ばかりでした。本当に有難うございました。　敬具

浅田久美子さん（進徳）

16年ぶりに乗った夜行列車が夢のブルートレイン北斗星でした。ふる里美唄での歓迎の夕べでは昔お世話になった方と二十年ぶりにお逢いする事ができ、ポラロイド写真を御一緒させて戴き、感激の一時を過ごす事ができました。その時のメニュー、又東明閣での食事は懐しく美味しく、でもすぐにお腹一杯になってしまったのが残念です。

開基百年、大きな節目の式典に出席でき、美唄市の未来像に感動し光栄に思いました。

ツアー中、個人の帰省では行く事のできない所を沢山見学、初めてお逢いした方々と楽しくお話しでき、里帰りツアーに参加できた事を大変幸福に思えた3日間でした。幹事の皆様ありがとうございました。

小原実さん（月見台）

此の度美唄開基百年市制施行四十年式典にふる里ツアーの一人として参加させて戴き、ありがとうございました。又引率されました幹事の皆様、大変ご苦労様でした。私も昭和38年3月、38年間住みなれた三菱美唄砿業所を退職、上京して27年になります。

9月8日、上野発北斗星1号に乗車し、9日昼過ぎ美唄に着きましてまず目についたのは、昔の町並が大変綺麗になり、立派な総合体育館や市民会館が近代的な建物に替り市民の憩いの場所としての東明閣、又近くの市民運動公園等充実され、私の住んでいた頃に比べると大変な様替りに目を見張り、今浦島太郎の感を深くしました。唯美唄駅舎が元の場所にあり懐かしい面影を残して建っていましたので、色々と昔の事が想い出され感無量でした。三菱三井の閉山にもめげず立派な市になられた事に敬意を表します。市の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

沢目喜一さん（落合）

前略　この度美唄開基百年里帰りツアーに参加させていたゞき生涯忘れえぬ想出になりました。幹事の皆様には暑いなか本当に御苦労様でした。今後共よろしくお願い致します。

感　想

美しい唄のまちこがね色の稔り
ふる里の人々の特産味覚の
歓迎目に心にのこる
郷愁のジンギスカンの味

但野三郎さん（落合）

美唄を離れて28年の歳月が経過し里帰りに胸躍らせ北斗星に乗り込む。東京美唄会の連中と美唄在住中の昔話に花を咲かせながら、車中泊。翌日美唄駅に到着、市役所職員の温かい出迎えを受け東明閣に着く。ここでも親身の接客に只々感激する。

美唄市民の皆様が懸命に市の活性化に努力されている姿を拝見し感銘すると共に、整備された工業団地、美しき町造りに市民が一体となり、活気のある町に変身しつつあるふる里に益々のご発展を祈る一員です。

金刺光敏さん（栄町）

謹啓　過日美唄市開基百年祭に参加、里帰りツアーさせて頂き皆様と楽しい思い出が出来ました事有難うございました。又古い友達に逢えましたし、美唄市職員の方にバスにて市内案内して戴き何年ぶりに旧三菱砿業所内を見学させてもらいましたが、一寸淋しい思いが致しました。

美唄市の益々のご発展をお祈り申し上げます。又この様な行事がありましたら、参加させて頂きます。皆様のご健康をお祈り申し上げます。敬具

長尾登之助さん（三井）

今回の美唄市開基百年に合わせての里帰りツアーに参加させて頂き、大変感謝致して居ります。歓迎の夕べや式典に参加させて頂いたのはもとより、バスの市内見学では個人では見られないかつての炭礦の跡とか、ふる里の見える丘公園よりの展望ではかつて竹の子取りに何回か登ったピンネシリの裾野まで広がる広い、ひろーい平野等、懐しく飽かず眺め、目の底に焼付けてかえって参りました。

仮に50年後に開基百五十年記念行事があるとすれば、その時羽田から直接美唄の農道空港に行けるかも知れませんね。その時は又参加させて頂きますのでよろしく。今回の幹事の皆様、ご苦労様でございました。

佐藤正信さん（東明）

北海道空知郡美唄町美唄炭山宮ノ下23号6舎、この住所は、私が生れて昭和20年10月迄いた所です。

この度の美唄開基百年記念式典に出席させていたゞき、約30年振りに美唄の町並や山々を見て、涙が出て仕方ありませんでした。市内見学で生れ育った宮ノ下あたりらしき所は、昔日の面影を探せどある訳もなく、配給所、風呂、病院等跡形も無く、自生する雑木と雑草に変って、教えられなければ判り様もないもので、唯々呆然とするばかり。常盤台跡で竪坑の保存復元工事を見て、ナゼかホッと心の和む思いがいたしましたのも、父が竪坑で仕繰夫をやっていたためかも知れません。市内見学を終えて、美唄の街の変り方、整然と区画された街区等、一時閉山のため不況に見舞われたものの、其の後の街造りで着々と効果を表わし活気を取りもどしつつある事、大いに喜ばしいことでありませんか。今度訪問するときはどの様に変っているか、又昔の繁栄を取り戻しているのを見るのを楽しみにしております。

最後になりましたが美唄市役所の方々、東明閣の皆様方、幹事の皆々様楽しい旅行を有難うございました。

佐藤千代さん（正信氏夫人）

初めて見る北海道、特に夫の話の中心である美唄とは胸を（ワクワク）させて出発しました。列車内では同室の知らないと思っていた方が、話し合っている夫との間に共通の友人の名前が出て来てお互いにその当時の話に花を咲かせておりました。見ていても同郷と云うのは「イイモノダナアー」と感じ入った次第です。

美唄の町並ピンネの山々の「キレイ」に見えたことは瞼の裏に活々と映っております。東明閣から見た美唄の全景は筆舌に表わすことの出来ない程です。昼食のジンギスカン料理の美味しかった事東京で味合う事の出来ない素晴らしい味で「ツイツイ」喰べ過ぎてしまいました。

私には生れて初めての美唄でしたが、終生の思い出の旅となりました。幹事の皆々様、なにか御世話になり有難うございました。

村上ひな子さん（市内）

先日は、大変お世話になりました。お陰様で何十年振りに故郷に行けるチャンスをあたえて頂き感謝しております。本当に美唄も立派になり、町も美しくなりまして驚くばかりでした。私は市内でしたが、炭坑の力の大きかった事が良く訳りました。まちを歩いていて昔の方々、50年余り過ぎても知っている方に逢えてなつかしく。

ついでに、うちのお寺（常願寺）に立ち寄り、お寺も立派になり驚きました。御住職は三代目様でした。18歳まで住んだ町が今更なつかしく感無量でした。又お世話になります。

阿部四郎さん（落合）

待望の開基百年記念式典里帰りツアーに参加のため、9月8日16時上野駅集合参加の一行は、懐しい知人、旧知の人々で皆さん懐しい故郷訪問旅行出発を前に楽しく胸をふくらませ、学生の修学旅行の青春時の気持になったのは、私のみではなかったと思います。夜行寝台車にて上野出発、夫々楽しく語り合い乍らもかつて青森より連絡船にて函館上陸も今は夢の中で海底トンネルをすぎてしまい、その当時を想うと歳月の流れに隔世の感がいたします。

明治23年、沼貝村として誕生以来、過去を振り返り将来を展望する開基百年を祝う式典に参加し心からなる感動を覚えました。この間地方関係者の心暖まるご配慮に心からお礼申し上げます。私の人生の大半を過ごした故郷のツアーに参加させていたゞき、十数年振りに訪ね、懐しい人々、緑化した炭住街にその当時の面影は全く見られないが、脳裡に走馬灯が映え当時を想い出し、意義ある懐しい、楽しい、想い出を胸に今后の人生に資したいと思います。

最后にこの度の東京美唄会役員関係者のご努力とご配慮に対し深謝申し上げる共に、郷土美唄の発展とご隆昌を祈念し、拙文ですがツアーに参加した感想の一端といたします。

佐藤與一郎さん（東明）

拝啓　開基百年ツアーは、私にとって終生忘れられない思出となりました。炭礦閉山後の古郷を「荒城の月」の様に想像していたのですが、黒い美唄川の水が清流となり、明るく雄大に整備せられつつある美唄に驚き、将来への希望を実感致しました。昔の光と異なった光の発展を心から念願するものであります。

美唄市をはじめ御世話して下さいました関係者の皆様に、深く御礼申し上げます。　敬具

土居新一さん（南美唄）

冷気増々深まり、皆様には何かと御多忙の折と存じます。今回の美唄市百年祭に参加させて戴き幹事の皆様、市職員の皆様の並々ならぬご努力により盛大な催しとなり、古郷の発展を目のあたりにして感無量でした。

式典では友人、知人の顔もありました。又同級生の浅野、中村、坂本、菅原各氏とは、夜、街で充分美唄の美酒を飲み旧交を温めて来ました。

向寒の折柄、皆々様の御健康を心より祈願致します。　草々

岡崎寅雄さん（三井）

今度の開基百年ツアー参加の折は、委員長はじめ各役員の皆様には始終ご苦労様でした。尚美唄市役所、役員の方々のご深切なる御世話には感謝致しました。併せて厚く御礼を申し上げます。

御陰様で思出の居住30地区と其の他各所の視察は良い記念となり其のうえに懐しい方々ともお会いして楽しいときを過して、趣味の写真も撮る事が出来ましたので、嬉しく帰京しました。

（畑幹事のツアー随行記と写真は、会報11号に掲載いたします。）